

MLC 国際会議での今後 4 年間のチャレンジ項目の日本での適用

(2018–2022の間、わたしたちの活動が焦点を当てる 4 つの主な分野)

<https://www.cafemlc.org> お知らせ 第 7 回 MLC 国際会議 各 MLC とマリアニスト家族へのメッセージ

共通課題と日本での対応:2019年5月の総会にて承認された

● MLC の育成(養成)

[世界共通課題]: 高度な訓練を通して、マリアニスト家族と教会の中で、MLC がリーダーシップの役割を果たすことを助けかつ推進するために、初期の段階と継続的な育成に欠くことのできない養成を促進する。その手段、内容、配布方法はそれぞれの国で独自のやり方での採用。

[日本での対応]

- ・「MLC 生活ガイド」冊子の作成 育成委員会にて
MLC 国際会議資料、ジャルディーノ修道士の本、マリアへの奉獻の祈り、三時の祈り、
教会憲章 8 章などの資料などを参考にして、奉獻準備の指針を含めた・・・育成プログラム
- ・マリアニストの手引き 訂正一覧の作成 評議委員にて
- ・マリアニストの祈りの改定(歌も加える) 評議委員会

● 青年に対する職務

[世界共通課題]: 青年のためにまた青年と共にする活動を促進し鼓舞する。マリアニスト家族を通してイエスと共にいる経験を生きるために、地域及び国際レベルの両方または一方で、青年との会議を持つ。

[日本での対応]

- ・晃華学園小学校シャミナード会と MLC の交流は継続する
- ・MLC パンフレット日本語版・英語版の作成を行い配布して MLC の存在を知ってもらう。
- ・マリアニストスクールへのアプローチ 各マリアニストスクールに推進窓口を考え、マリアニストスクールのメンバーを基盤にして MLC を新設していく。
- ・青年が将来、MLC 共同体を創設していくときのサポートができるように準備
書籍「約束と道」の翻訳を継続し、何名かで内容を吟味して、PDF を作成する。

● 貧しい人たちと置き去りにされた人たちに対する奉仕

[世界共通課題]: 貧しい人たちと置き去りにされた人たちと連帯して彼らへの奉仕を実践し、社会正義を 実行するために具体的なプログラムを促進する。物質的に貧しいだけでなく、精神的に貧しい人たちのためにも適切なプログラムを作る。

[日本での対応]

どのようなことができるかに関して話し合った結果、「傾聴」の重要性に気がつく。

そこで、今年度数回、「傾聴」に関して学べる機会を作って、学習する。

● 信徒の枝の持続性

[世界共通課題]: 世界的な規模の MLC に所属しているという意識を強め、国内的にも国際的にも、信徒の枝の活動を実行可能にするために、年収の最低時給を信徒マリアニストのために寄付する約束を達成する。

[日本での対応]

- ・現在、3万円(\$にして)を寄付しているが、最低時給に見合うだけの寄付ができるように審議し了解される。そのためには、2020年度から会費の値上げが必要なので、総会にて審議し、次のように決定した。

一般会員: 1000 円→2000 円、奉献会員: 3000 円→5000 円

- ・交通費は全額支給するようにする。
- ・国際会議へ日本からも出席できるように毎年10万円の積立をする。